

グループホーム しずか荘 入居ご案内



「グループホームってどんなところ？」

認知症をもった高齢の方が共同で生活する場所です。
24時間職員が安心して生活できるように支援いたします。

「何人くらいいるの？」

1ユニット9人の単位で暮らします。

「料金はいくらかかるの？」

入居するとき一時入居金が必要です。入居後は介護保険料の一部負担と
利用料、食費、光熱費など生活するのに必要なお金がかかります。

「入院したらどうなりますか？」

入院しても短期間であればまたグループホームに戻る事ができます。た
だし医療が継続して必要な病状になった場合はご相談させていただきます。

「健康管理が心配です。」

健康管理は看護師、医師と連携をとり重症化しないように気をつけます。
健康な生活が維持できるように環境にも配慮します。

「見学できますか？」

問い合わせの上見学申込をお願いいたします。 見学していただきご相談
させていただきます。





こんなかんじ！

グループホームしずか荘での次郎さんの1日

- 朝 6：30 起床、他の入居者の方と挨拶笑顔で「おはよう。」
 7：00 リビングでテレビを見てお茶を飲みます。
 8：00 皆さんが集まったところで朝食をとります。服薬をします。
 9：00 食器を片付け、リビング、廊下の掃除を入居者皆さんで行ないます。
 10：00 天気のいい日はデッキでお茶、近所のお散歩をします。ばったり会った幼なじみの太一さんと立ち話しして帰ります。
 11：00 職員と一緒に昼食の配膳をしたりテーブルを拭きます。
 昼 12：00 おいしい昼食を皆さんで召し上がります。
 13：00 体調の簡単なチェックを受けます。異常があれば職員から看護師に連絡します。
 14：00 リビングで職員、入居者の皆さんとゲームや歌を楽しみます。入浴をされます。 疲れている時は本を読んだりお部屋で横になります。好きな懐メロを聞いています。
 15：00 皆さんで用意したお茶菓子でお茶を飲みます。
 16：00 自分の洗濯物をたたんで部屋に持ち帰りタンスにしまいます。お部屋の掃除をします。
 17：00 水分を飲み皆さんと話したり、夕食の配膳などを職員とします。
 夕 18：00 皆さんがそろって夕食を召し上がります。
 19：00 歯磨きをして着替え、お部屋で好きな野球のテレビを見ています。
 20：00 職員が様子を伺いにお部屋に伺います。
 (朝までそのかたの健康状態に合わせて見守りをします。)

* 自立した男性のモデル的な1日の場合です。

* 医療を継続的に必要とされている方はまず、ご相談ください。





グループホーム しずか荘では入居者の身体の状態、



認知症の状態に合わせた支援を行ないます。

地域の中での生活を支援いたします。認知症の症状に寄り添い、ひとりぼっちにされた気持ちにならないよう家庭的な雰囲気です。日々の生活を通して、それぞれお互いが必要とされ、笑いのたえないにぎやかな生活がおくれるよう支援を行ないます。人間としての尊厳を守り、毎日を生き生きと過ごせるよう「しずか荘」独自のケアを展開します。

具体的な支援の内容

・食事の支援

自分で食事を摂ることが大変な方への食事のお手伝い、食べやすく食事を刻んだり、その方に合った食事の提供

・排泄の支援

自分でトイレに行くことが大変な方への排泄のお手伝い、リハビリパンツ、尿とりパットを使用している方へ交換などの支援。清潔の保持。

・入浴の支援

自分で入浴、洗髪など大変な方への入浴のお手伝い、入浴・更衣の支援。

・安眠の支援

自分で就寝が大変な方への就寝のお手伝い、安眠ができるよう環境の管理、維持。

・自立した生活の支援

入居する前にしていた生活が続けられるための支援、散歩、買物、外食、外出などの支援、地域の人々との交流を通して地域の一員であるという自覚がもてる支援。

共同生活を通して、生きがいや充実感をもてるよう支援を行ないます。

リラクゼーションを満喫していただけるよう浴槽には「青森ひば」を使用しています。

この他にもわからない事がありましたらおたずねください。

お問い合わせ先

社会福祉法人 一静会 「グループホーム しずか荘」

電話 047-353-1231

FAX 047-353-1232

Email info@issei-kai.org

住所 〒279-0001 浦安市当代島3-10-35

社会福祉法人 一静会 複合型高齢者介護施設しずか荘

